

SONY
make.believe

3D対応ヘッドマウントディスプレイ

HMZ-T2

体感を超える、快感。



HMZ
Personal 3D Viewer

●本カタログ掲載の価格には、配送・設置調整・工事費、使用済み商品の引き取り費などは含まれていません



あなたを、別世界につれていく

そこは、映像と音だけに満たされる空間

シーンの中にいるような臨場感

これまでに味わったことのない深い感動

圧倒的な没入感が、あなたを別世界へ誘います

体感を超える、快感がここに

HMZ
Personal 3D Viewer





シーン
いま、この景色の中にある

「HD有機ELパネル」と「高純度3D」が描き出す圧倒的な映像美

HD有機ELパネルを搭載。極限まで深い黒が生み出す「高コントラスト」

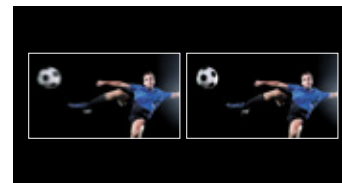
自発光方式のHD有機ELパネルは、黒を表示する際に発光をゼロの状態にして、圧倒的な高コントラストを実現。また、映像を解析して自動的にコントラストを補正する「コントラストリマスター」などの高画質機能を搭載。漆黒の夜空に瞬く星々や、大輪の花火が放つ光の強いきらめきも美しく再現します。



映像の奥行きや光の輝きをリアルに再現

高速なゲーム映像をくっきりと再現。「パネルドライブモード“クリア”」

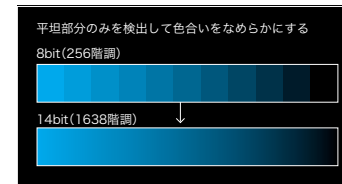
ディスプレイの発光方式によっては、前のコマの映像が目に残りやすいので、それを残像として感じる場合があります。本機は、有機ELの発光に対する応答速度の速さを生かして1コマの発光時間を高精度に制御する「パネルドライブモード“クリア”」を搭載。ボケや残像感を低減し、動きの速いゲームやスポーツ映像をリアルに楽しめます。



パネルドライブモード“クリア”の効果(右)

鮮やかで自然な映像を表現する豊かな「色再現性」

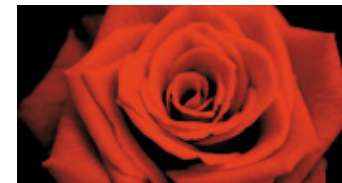
地上デジタル放送やブルーレイディスクなどの8ビット映像を14ビット相当の階調表現でパネルに出力できるソニー独自の「SBMV」技術を採用。有機ELパネルの特性に合わせて進化させることで、虹の彩りや夕映えの微妙なグラデーションなど、わずかな色の違いも忠実に表現します。



8ビット映像を14ビット相当の階調で表現

きめ細やかな映像を実現する「新エンハンスフィルター」「色変換マトリクス」

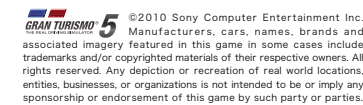
光学レンズの特性を考慮した新エンハンスフィルターと有機ELの性能を引き出す14bitリニアRGB3×3色変換マトリクスエンジンをベースに、各画質モードのチューニングを全面的に刷新。より解像感あふれる、きめ細やかな画作りを実現しました。



きめ細やかで深みのある映像を実現

動きの速い映像をなめらかに描き出す優れた「動画応答性」

有機ELパネルは電流を流した瞬間に発光するため、動画応答性に優れています。スポーツや、映画のアクションシーン、そしてゲームなどの速い動きを、残像感のきわめて少ない、なめらかな映像で再現します。



動きの速いゲームの映像もなめらかに映し出す

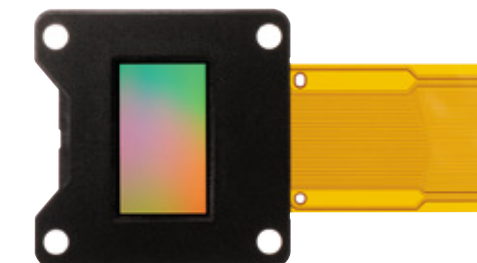
求めたのは立体感の先のリアリティー。クロストークが発生しない「デュアルパネル3D方式」

一般的な3D映像の表示方式には、1枚の画面上で、左目用と右目用の映像を高速に切り替えて表示するフレームシーケンシャル(FS)方式や、左目用と右目用の映像を走査線ごとに、ひとつおきに表示するライン・バイ・ライン(LBL)方式などがあります。本機は、右目用と左目用に2枚のHDパネルを搭載し、それぞれ独立した



一般の3D表示方式

クロストークが発生しないデュアルパネル3D方式



ソニー独自のHD有機ELパネル

3D映像を表示する「デュアルパネル3D方式」を採用。FS方式に発生しがちな左右それぞれの映像が混ざり合って二重に見えるクロストークがまったく発生せず、LBL方式のような解像度の低下もありません。この画期的方式から生まれる高純度の3D映像は、あたかも映像の世界に入り込むような現実感をもたらします。

3D視聴に関する注意

- ◎ブルーレイ3D™などの3Dコンテンツ(別売)が必要です
- ◎体調がすぐれないときは3Dの視聴はお控えください
- ◎視聴中に体調の変化を感じた場合は、すぐに視聴を中止してください
- ◎3Dの見え方には個人差があります

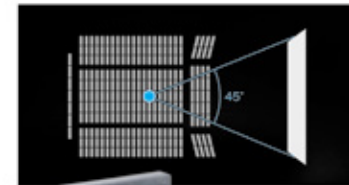
そこが、映画館になる

ただ、映像と音だけに満たされる深い没入感

独自の光学レンズがつくりだす
「広視野角45度の映像」

大画面を体感するには映像の視野角が重要になります。本機では、映画館のような映像空間を創出するためにソニー独自の光学レンズを採用。45度の広視野角を実現しました。迫力あふれる画面*で3D映像を楽しめるのももちろん、スクリーンの字幕も無理なく読み取ることができます。

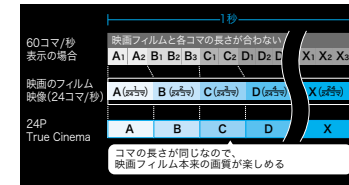
*仮想画面サイズ750インチ相当(仮想視聴距離20m)



45度の広視野角レンズにより映画館のような大画面を再現

フィルム映画本来の質感を楽しめる
「24p True Cinema」

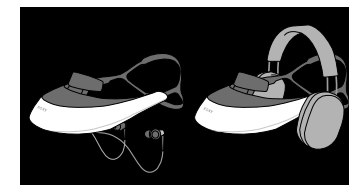
毎秒24コマで撮影されているフィルム映画。毎秒60コマ表示にしか対応していない従来のディスプレイでは、映画制作者の意図する映像を忠実に再現することはできませんでした。「24p True Cinema」は、映画と同じ毎秒24コマで再現。映画館でしか味わえなかったフィルム



コマの長さを同じにすることで、映画本来の質感を再現

クリアな音質と優れた装着性。さらに、ヘッドホン交換で音をチューンアップ

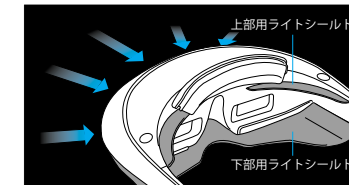
豊かな音質を生む13.5mmドライバーユニット密閉型インナーイヤーヘッドホンを付属。さらに、本体にヘッドホン端子を装備。お気に入りのヘッドホンを接続し、好みの音質でサラウンドを楽しめます。また、インナーイヤー／オーバーヘッドタイプ、それぞれのヘッドホン特性を考慮したサラウンドモードを選択できます。



お好みのヘッドホンでサラウンドを楽しめる
※付属のヘッドホンは、インナーイヤータイプになります

人の視野特性に基づき、深い没入感を生みだす「シールディング構造」

人の最大視野角は約200度といわれ、意識して見ている領域以外の情報も無意識に視野に取り込んでいます。本機は、映像視聴領域(45度)を超える視野を覆うデザインを採用。さらに、上部用と下部用のライトシールドを用意。光の差し込みを徹底して遮ることで、視聴対象外の情報を遮断し、圧倒的な没入感を生みだします。



外光を徹底して遮るシールディング構造

軽量化とフィット感の向上により快適なかけ心地を実現

従来比で約20%以上の軽量化*を実現。装着した状態でもヘッドバンドの長さ調節が行え、頭にぴったりとフィットできます。また、メガネや顔のカタチに合わせてヘッドパッドの位置を前後に調節可能。額にあたるヘッドパッドはグリップ感のある素材を採用し、より快適なかけ心地を実現しました。

*HMZ-T1との比較



ヘッドパッド位置を前後に調節可能

臨場感あふれる音場を再現する
「5.1chバーチャルサラウンド」

ソニー独自の5.1chバーチャルサラウンド技術(Virtualphones Technology)を採用。あたかも前方や後方に置いたスピーカーから音が再生されているような音場を再現。3Dの立体感と相まってリアルな臨場感を体感できます。また、コンテンツに合わせて選べる4種類のサラウンドモードを搭載しています。



5.1chバーチャルサラウンドの効果(イメージ)

ピュアで高密度な映像体験を感じさせるシンプルでソリッドなデザイン

なめらかな流線形で構成されたスリムでソリッドなフォルム。ホワイトとブラックのカラーコントラストにより、シンプルな美しさを追求しています。前面に浮かび上がるブルーのイルミネーションがクールで高品位なイメージを演出。この洗練されたデザイン、そして深い没入感が、あなたをこれまでになく映像体験へ誘います。



前面のLEDイルミネーション

3D対応ヘッドマウントディスプレイ
HMZ-T2
 オープン価格



ヘッドマウントユニット



モバイル
ディスプレイ部門



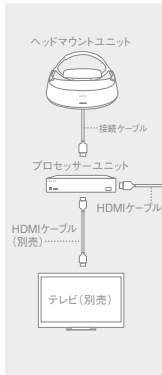
プロセッサーユニット



付属のヘッドホン

主な仕様：○パネル：有機ELパネル×2 ○画素数（水平×垂直）：1280×720 ○視野角：約45度 ○仮想画面サイズ：750インチ相当（仮想視聴距離 約20m）※体感サイズには個人差があります ○画質モード：ダイナミック/シネマ/ゲーム/スタンダード/カスタム ○ヘッドホントップ：密閉ダイナミック型 ○音声入力：リニアPCM、ドルビーデジタル、AAC ○再生周波数帯域：5Hz～24,000Hz ○5.1ch バーチャルサラウンド：シネマ/ゲーム/ミュージック/スタンダード/切(2ch) ○入出力端子：HDMI入力1系統/HMD出力1系統/HDMIスルー出力1系統 ○外形寸法：ヘッドマウントユニット/約187×104×254（幅×高さ×奥行mm 最大突起部含む）※ヘッドバンド部含む。可動部最小 プロセッサーユニット/約180×36×168（幅×高さ×奥行mm）※最大突起部含む ○ケーブル長：3.5m（ヘッドマウントユニット～プロセッサーユニット間） ○質量：ヘッドマウントユニット/約330g ※ケーブル除く プロセッサーユニット/約600g ○電源：電源電圧/100V ○消費電力（待機時）：15W(0.25)W ○付属品：電源コード、HDMIケーブル(1.5m)、ライトシールド(上・下)、ヘッドパッドカバー、ヘッドホン、他

◎接続図



◎さまざまな映像機器と手軽につないで、パーソナルに鑑賞できる

ブルーレイディスクや テレビ放送を楽しむ	ブルーレイディスクや ネット動画を楽しむ	ブルーレイディスクや ネット動画を楽しむ	ゲームや ブルーレイディスクを楽しむ
ブルーレイディスク/DVDレコーダー BDZ-ET2000 オープン価格	ブルーレイディスク/DVDプレーヤー BDP-5590 オープン価格	パーソナルコンピューター VAIO Eシリーズ SVE15127CJB オープン価格	プレイステーション®3 CECH-4000C 希望小売価格 29,980円(税込)

*"PlayStation"、“プレイステーション”および“PS3”は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
 PS3® Photos:©Sony Computer Entertainment Inc. All rights reserved. Design and specifications are subject to change without notice.

◎多彩な映像を、かつてない感動で

映画 映画館にいるような大画面 とサラウンドの迫力	ゲーム ゲームの世界に入り込んだ ような臨場感
音楽 アーティストを目の前に したような音場と興奮	ネイチャー その場に足を踏み入れた ようなリアリティー

※プロセッサーユニットにはテレビと接続するためのHDMIスルー入力を装備しています ※テレビなどで視聴するときは、ヘッドマウントディスプレイをスタンバイ状態にします。ヘッドマウントユニットとテレビで同時視聴はできません
 ●オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

sony.jp/hmd/

安全に関する注意	商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください
水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に放置しないでください。火災、感電、故障などにより、死亡や大けがをすることがあります。	

ご使用になる方の年齢について ●本機での視聴は成長過程のお子さまの健康に影響を与えるおそれがあります。15歳以下のお子さまには使用を控えさせてください **商品使用上の注意** ●本機の眼幅(瞳孔間距離)適合範囲は55mm～72mmとなっています。そのため、この範囲外の方の場合はお使いいただけません ●日常生活で眼鏡やコンタクトレンズを使用されている方は、眼鏡やコンタクトレンズを使用してお使いください(老眼鏡など、手元を見るためのものは除きます)。なお、遠近両用の眼鏡やコンタクトレンズでは、快適にご視聴いただけません **本機での映像の視聴について** ●映像を視聴したり、ゲームをプレイしたりするときは、定期的に休憩をとることをおすすめします。必要な休憩の長さや頻度は個人によって異なりますので、ご自身でご判断ください。不快な症状が出たときは、回復するまで視聴やゲームのプレイをやめ、

必要に応じて医師にご相談ください **カタログ上の注意** ●掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります ●実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります ●当社では、本カタログに記載している商品と部品(商品補修用性能部品を含む)を製造打ち切り後6年保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください **各社商標など** ●"SONY"および"make.believe"はソニー株式会社の商標です ●その他記載されているロゴ、システム名、商品名は、各社および商標権者の登録商標あるいは商標です **商品購入時の注意** ●購入の際は、必ず「保証書」の記載事項を確認のうえ、大切に保管してください

ソニーウェブサイト	パソコン、タブレット、スマートフォンなど	sony.jp/	携帯		本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用
------------------	-----------------------------	-----------------	-----------	--	------------------------

ソニー株式会社
ソニーマーケティング株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
 商品に関するお問い合わせは
買い物相談窓口
フリーダイヤル ☎ 0120-777-886
 ●携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 0466-31-2546
 ●FAX 0120-333-389
 ●受付時間 月～金 9:00～18:00 土・日・祝日9:00～17:00

お問い合わせは当店へ

カタログ内容について、詳しく知りたい方は、近くのソニー商品販売店、または買い物相談窓口にお問い合わせください

カタログ記載内容2012年12月現在